

## 地域文化財総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	岐阜県輪之内町	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	輪之内町文化財情報発信および記録事業	【計画の改善時期】	
4 実施計画期間	平成 30 年度 ～ 平成 32 年度		
5 実施計画の概要			
<p>輪之内町は、長い歴史と風土の中で、先人たちが営々と築き上げてきた地域固有の歴史的遺産や偉人を多く有しているが、近年の生活形態の多様化と都市的文化の浸透により、伝承すべき伝統文化と歴史文化が失われつつある。そこで伝統文化を継承することで地域の個性を形づくり、また住民に自信と誇り、そして、郷土を愛しむ意識を醸成させるために、伝統文化や遺産等を守り、地域に眠る歴史的遺産の継承に努める必要がある。</p> <p>これに対し、町では『輪之内町教育振興基本計画』（平成27年7月）を策定し、文化財継承の活動に取り組んでいる。例えば、文化財保護審議委員会が文化財の調査、保存、冊子の作成などを行い、最近では、町指定の文化財である木の樹勢回復作業や墓石の土台の石を修復したり、文化財に案内板を立てたりしている。また、町指定伝統文化継承活動として6件の祭事を伝統文化継承事業として位置づけ、伝承を支援し、加えて町文化協会主催により文化会館において、町文化祭・芸能祭として、発表・鑑賞の機会が提供するなどしている。</p> <p>しかし、そういった保存・継承活動の一方で、情報発信や記録作成は十分な進捗が得られていない。</p> <p>そこで、文化財の保護および活用の為、保存管理および公開体制を整え、町民への学習機会や、町外の方が文化観光に訪れる機会提供を推進するものとする。</p> <p>関連政策 輪之内町教育振興基本計画（平成27年） URL:<a href="http://www.tanpopo.ne.jp/~wakyu/01kyouiku/28/kyoikusinkokeikaku.pdf">http://www.tanpopo.ne.jp/~wakyu/01kyouiku/28/kyoikusinkokeikaku.pdf</a></p>			
6 実施体制			
<p>本実施計画に係る全体の企画・調整や、各補助事業に係る指導等は以下の担当課が行う。</p> <p>産業課 地域の魅力発信室：各補助事業における文化財の取扱等に関する指導・調整、また観光業務等補助事業は次の団体が実施する。</p> <p>輪之内観光委員会（代表者：田中 國昭） 構成団体（輪之内町、輪之内町商工会）</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成30年度交付決定額： 8,997 千円	平成31年度申請額： 1,135 千円
	(2) 実施事業の概要	別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>町民の地域文化遺産に関する意識や関心が高まり、文化遺産の保存と将来世代への継承を図ることができる。また、町内への観光客やイベント参加者の増加に貢献することができる。</p>			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：			
事業概要：			
事業概要：			
11 「文化財保存活用地域計画」の作成・認定や「文化財保存活用大綱」の策定、「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	産業課 地域の魅力発信室		

## 7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分1:	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分1:	その他 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標1:	レンタサイクル利用実績	関連事業:		①		
目標値1:	【現状値】 平成 29 年度 1 名 ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 80 名					
設定根拠1:	年12ヶ月のうち、サイクリングに適した時期(3月～7月、9月～11月)の8ヶ月で、月10台のレンタサイクルの利用を目安とした。					
進捗状況1:	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 年度	平成 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	
名	名	8 名	名	名	名	
		9%				
目標区分2:	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分2:	その他 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標2:	文化遺産情報発信HPへのアクセス数	関連事業:		①		
目標値2:	【現状値】 平成 29 年度 0 PV ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 30,000 PV					
設定根拠2:	町観光HP「かんこう輪之内」の史跡等のPVは月平均400程度である。単体でなく、町全体の史跡・文化財や輪中の説明等を当HPで発信強化することにより、ページセッション数目標を2年目2.5、3年目を3に設定し、3年間計で30,000PVを目標とする。					
進捗状況2:	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 年度	平成 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	
PV	PV	70 PV	PV	PV	PV	
		0%				
目標区分3:	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分3:	その他 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標3:	町観光ボランティアガイド養成講座参加者数	関連事業:		②		
目標値3:	【現状値】 平成 30 年度 0 名 ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 10 名					
設定根拠3:	関連事業③について、平成32年に向けて町が計画するボランティアガイド養成講座への参加者募集(15名を想定)のうち3分の2を本年の事業で行うカレッジ参加者と想定した。					
進捗状況3:	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 年度	平成 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	
名	名	名	名	名	名	

## 8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	輪之内町の輪中・水郷文化遺産情報発信事業	実施団体：	輪之内観光委員会		
事業区分：	情報発信	事業期間：	平成 30 年度 ~ 平成 32 年度		
事業概要：	輪之内町の文化遺産情報発信HPを立ち上げる。輪中を強く意識した内容とする事で他地域と差別化を図りつつ、町民や町外に町の文化の魅力をビジュアル重視でわかりやすく発信して活用を促進する。また、MAP制作と連携して効果的に活用する他、HP用に作成した歳時記的映像は小学生の郷土学習他イベント等でも活用する。				
評価指標区分：	・その他	(具体的な指標は次のとおり)			
具体的な指標：	文化遺産情報発信HPへのアクセス数				
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 0 PV ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 30,000 PV				
進捗状況：	各年度, 状況値, 目標に対する達成率				
平成 年度	平成 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度
PV	PV	70 PV	PV	PV	PV
		0%			
事業②：	輪之内文化遺産活用普及啓発事業	実施団体：	輪之内町商工観光委員会		
事業区分：	普及啓発	事業期間：	平成 31 年度 ~ 平成 32 年度		
事業概要：	座学に加え、フィールドワークによって輪之内の文化財の面白さを学ぶ啓発イベントを行う。座学では輪中の成り立ちなどについて、フィールドワークでは、輪中堤等の文化遺産に加え、上げ舟等の生活様式に係わる物を拝見したり、郷土のまつり(粥のつけ)に参加するなどの珍しい体験ができるようにする。				
評価指標区分：	・その他	(具体的な指標は次のとおり)			
具体的な指標：	平成32年度 町観光ボランティア養成事業への参加者派遣				
目標値：	【現状値】 平成 30 年度 0 人 ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 10 人				
進捗状況：	各年度, 状況値, 目標に対する達成率				
平成 年度	平成 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度
人	人	人	人	人	人